

なんきよくだより

第12号
宇田川順子



南極大陸～アムンゼン湾からトッテン氷河沖へ～

2月22日(木)午後、しらせはアムンゼン湾からトッテン氷河沖に向けて

走り始めました。途中には、とても大きな氷山ばかり見える海があったり、

流氷域があったり、景色がどんどん変わります。そして、時刻帯も一週間

ほどの間に5回変わります。一日が23時間の日が5日間すぎると、

トッテン氷河沖に到着です。

☆昭和基地がある東オングル島☆



☆地面の様子がかかれた地図で確認しながら進みます☆

☆ラングホブデ下釜湾☆



☆お目当ての石を見つけてサンプリング☆



☆パシヤツ!☆



☆赤茶色はガーネット、

☆パイロットと最終確認☆

指さしているピンク色はルビー☆

☆アムンゼン湾のリーセル・ラルセン山☆



☆どんな石なのかノートにかきます☆



☆石をよーく見ます☆

どんなことをしているの?⑤ ～岩石チーム～
 昔、南極大陸はアフリカ大陸やインド、オーストラリア、南米大陸とくっついていて考えられています。同じ特徴を持つ大地が、遠く離れた場所でいくつも見つかって、パズルみたいにぴったりはまるんです。この大きな大陸はゴンドワナ超大陸と呼ばれています。
 岩石チームは、何億年も前に形作られた岩を見て、どこにどんな石があるのか、どんな変化が起きたのかを調べています。調べたい土地まで行って、地図とGPSと地面を見ながら、ひたすら歩きます。気になる石があったら、日本に持って帰って詳しく調べます。何億年も前に、その石がどうやってできたか調べることで、そのころの地球環境を知ることができます。



撮影:JARE65 石山幸秀

クイズ??

アムンゼン湾で他の国の船に会ったよ。

どこの国かな?

- ①中国
- ②アメリカ

答え:①